自動車車体整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
学科（講義）	塗装	１年	○	74

教科担当	実務経験
山﨑　博史	専業工場整備・板金勤務
柴山　慶彦	トヨタ系ディーラ整備勤務

・実務経験のある教員等による授業。
・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。
・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。

科目の概要	塗料の種類・成分・特徴　工程の理解。

目標・目的	・塗料の成分、下塗り、中塗り、上塗り工程の流れの理解。 ・乾燥と硬化、各塗装の塗り方の違いの把握。

期	時間	授業内容
1学期	6	塗料の成分（樹脂、顔料、溶剤）
	6	下塗り（表面処理、プライマ・サフェーサ、パテ）
	7	中塗り、上塗り
	1	教程末試験
2学期	7	上塗り塗料の種類
	5	乾燥と硬化のしくみ、乾燥装置、塗装機器、研磨機器
	6	新車塗装、補修塗装
	7	パテ、樹脂部品塗装
	1	教程末試験
3学期	5	ソリッドカラー塗装
	4	メタリックカラー塗装
	4	パール塗装
	3	プラスチック部品の塗装
	11	ポリッシュ作業
	1	卒業試験

成績評価

（1）

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

（2）

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

（3）

・原則として９０％以上出席する。
・５段階評価で「２」以上はこの単位を認定し、「１」は不認定とする。